

PROFILE

1953年熊本市生まれ。熊本高校—日本女子大学を卒業。3女の母。現在は夫と2人暮らし。趣味は登山。

どんな出会い、
経験も無駄になりません。
情報の海に流される前に
まずは行動！



株式会社辰グループ

熊本市中央区辛島町6-2ベアレントビル5F
TEL : 096-324-9933
URL : <http://www.tatsugroup.co.jp>
E-mail : info@tatsugroup.co.jp

—不動産の仲介や土地開発、コンサルティングなどを手がける会社と聞きました。この仕事に就かれたきっかけを教えてください。

西村 大学では登山に明け暮れ、体力・忍耐力にはそこそこ自信があったものの、のん気なことに、卒業時にキャリア戦略が何もないことに気づきました。そこで、社会人としてゼロから始めようと、職種は選ばず、

まずは会社を経営する父の運転手から出発しました。そんな中、出会いがあり、養護学校の講師として声がかかりました。学生時代から、肢体不自由児のための療護施設「ねむの木学園」を設立・運営している宮城まり子さんを尊敬し、憧れていたこともあり、いったん仕事を離れ、熊本養護学校・盲学校の常勤講師として3年間勤務しました。教員を辞めたの



輝きの軌跡

西村まりこさんの
キャリアストーリー

- 1976年 大学卒業。株式会社こざきに入社
- 1977年 熊本養護学校・盲学校の常勤講師に(～1980年)
- 1978年 結婚
- 1984年 第3子出産と同時に、企業内起業として不動産の看板を掲げる(現社名 ㈱辰グループ)
- 2005年 熊本商工会議所女性会に入会する。以後、女性起業家支援として「輝女(テルージュ)」事業を立ち上げるなど活発に活動
- 2010年 熊本商工会議所女性会会長に就任。「和ゴコロ塾」事業を立ち上げる
- 2014年 同会主催「第1回くまもと未来イノベーションアワード」(熊本県若手後継者等育成事業)を企画・開催

は出産のため。出産後は、再び会社に戻り子育てをしながら仕事を継続。そして、企業内起業として不動産業の看板を掲げたのが第3子の出産とほとんど同時。まずは、子どもと一緒に管理するビルの清掃からのスタートでした。途中、ライターをやってみないか、と声がかかり、4年間ほど掛け持ちで仕事をしました。そのころは、両親が保証人として大変苦しんでいた時期。今思えばかなり厳しい状況でしたが、「私は家族を守る母ライオンだ」と思うことで自分を奮い立たせ、仕事と家族のために奔走していました。この時代の経験は仕事だけでなく、人生においても得難いキャリアになっています。

—女子学生に伝えたいことはどんなことでしょうか。

西村 自分探しは必要ありません。現代は情報があふれていますが、情報の海に流されないようにしてほしいということ。まずは経験。私自身、どんな出会いや経験も一つも無駄なものはありませんでした。そして、私が自分を「母ライオン」に例えたように、行き詰ったら、その状況を何かに例え「劇場化」してみてください。すると、気持ちも楽になるし、新しい展開が見えてきますよ。

型にはまらない自由な感性を持ち、現実には何ができるか足元もしっかり見て進む。バランス感覚が大事です！

